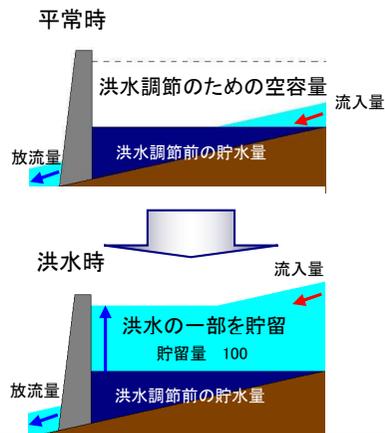
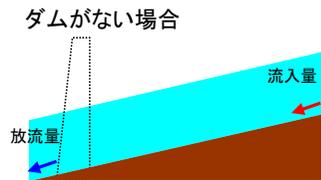


砂子沢ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

ダムの洪水調節機能(イメージ)

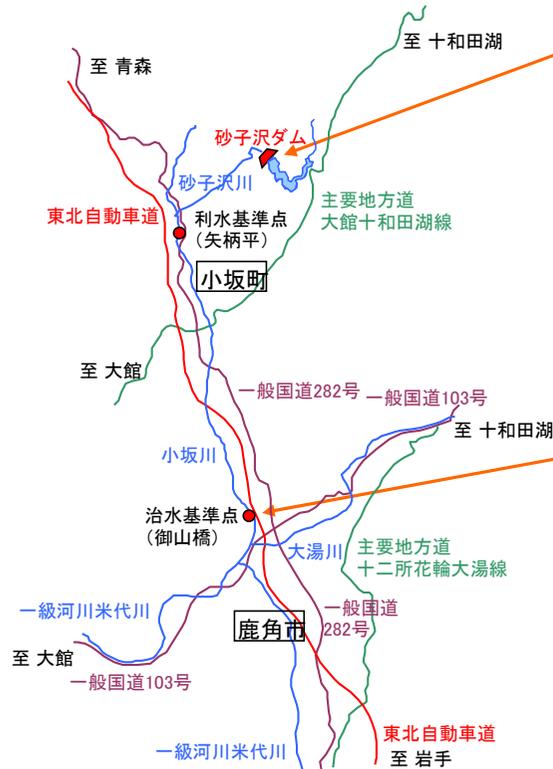


洪水時に、例えば130流れる水のうち100をダムに貯めダム下流には30だけ流します。

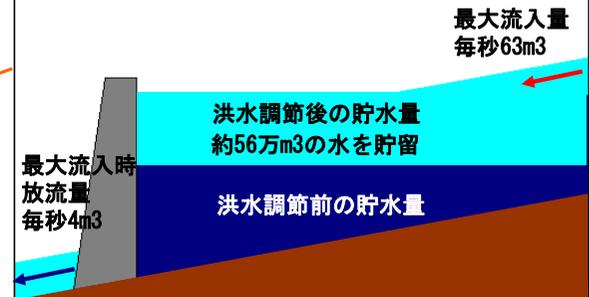


流れている130の水は、そのまま下流に流れていきます。

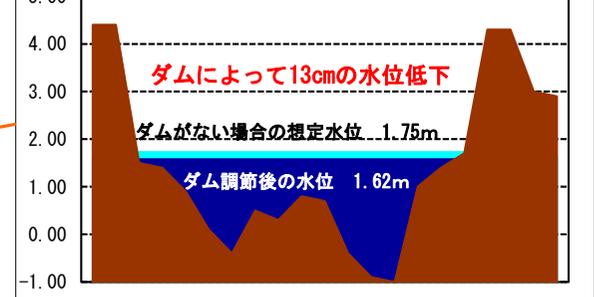
このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は約1/4になり、洪水被害を軽減します。



砂子沢ダム 出水前・後の貯水状況



小坂川 御山橋付近 水位状況



砂子沢ダムでは、8月3日に前線（低気圧）による出水のため洪水調節を行いました。約56万m³の水をダムに貯留し、ダム下流の小坂川に流れる水量を少なくして、洪水被害の軽減に努めました。

砂子沢ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

別紙

※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

概況

砂子沢ダムでは8月3日、前線（低気圧）の影響に伴う大雨による出水のため、洪水調節を行いました。

降雨の状況は、最大時間雨量36mm、累計雨量は137mmとなり、砂子沢ダムにおける最大流入量は、63.73m³/sまで上昇しました。

洪水調節の結果、洪水調節量として59.93m³/s、約56万m³の水をダムに貯留し、小坂川御山橋付近で13cm河川水位の上昇を抑え、洪水被害の軽減に努めました。

降雨の状況(砂子沢ダム雨量)

